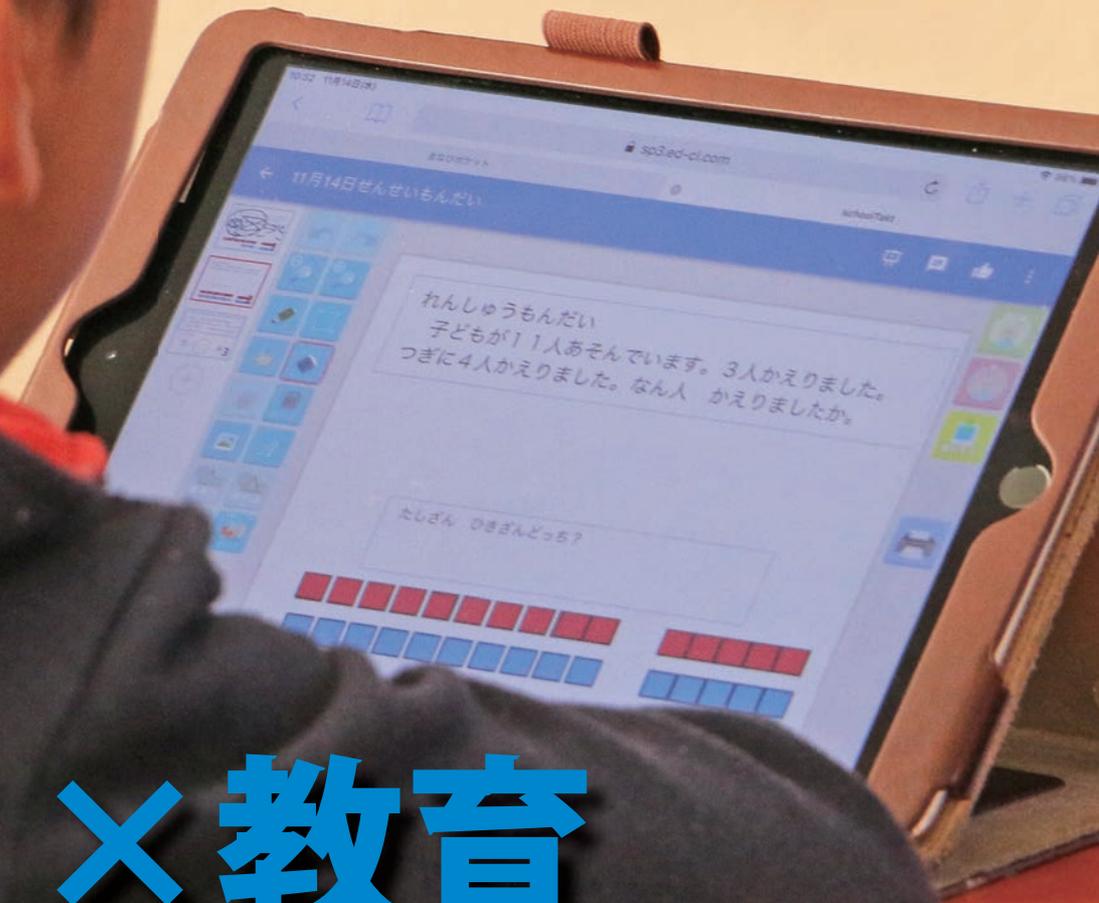


SHINCHU

2018
No.570

新地 12

広報



ICT × 教育

これからの時代を生き抜くために

ICT活用教育

【ICT活用教育】

ICTとは情報技術（IT）にコミュニケーション（C）をプラスしたもので、通信・伝達・交流といった要素を含んでいます。これを教育現場の中で効果的に活用することで、子どもたちの資質・能力が向上すると期待されています。



町では平成22年度より全国に先駆け、ICT活用教育に取り組み始めています。現在新地町では、子どもたち個々の学びのペースに合わせることで、解答の正確性や速さを高め学力の定着を図るデジタルドリルシステムや、一枚のデジタル学習シートに複数の子どもたちが書き込んだり閲覧することで、考えを深めることができる協働学習支援ツールなどを導入しています。

未来を生き抜く力

現在、日本は人生100年時代を迎えようとしており、生活と情報技術が結びつき、AI（人工知能）が活躍する社会へと変化を続けています。この変化の激しい社会を心豊かにたくましく生き抜き、未来を開拓できる多様な人材を育成するためには、これまで同様の教育を続けていくだけでは通用しない大きな過渡期に差し掛かっています。誰もが、情報技術やAIだけでは表現できない人間ならではの感性や創造性を発揮しつつ、身につけた力を状況に応じて組み合わせ、他と協働して課題を解決していく力を身につける必要があります。

町が取り入れているICT活用教育のシステムは子どもたちと学びをつなぐ道具として活用し、その結果思考力や判断力、表現力が育成され、学力が向上しています。

毎年4月に実施されている全国学力・学習状況調査の結果については、平成26年度より保護者に全国平均との比較を分析してお知らせしています。分析からは年を追って学力の向上を読み取ることができません。特に全国的に苦手であるといわれている活用問題（思考力・判断力・表現力が必要とされる問題）の伸びが大きくなっています。

個々に応じた学び

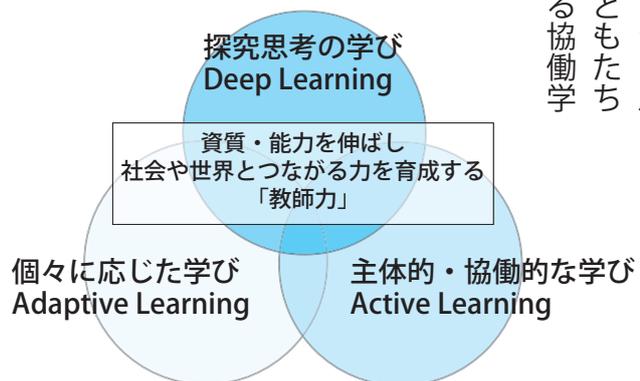
ICTによって一人ひとりの学習進度を把握し、「学ぶ内容」と「学ぶ方法」をICTで最適化して、基礎的・基本的な力を身につける学習

主体的・協働的な学び

ICTを用いて発見学習、問題解決学習、体験学習、調査学習などを行い、そのために必要な「言語・数・情報スキル」「倫理的・批判的思考力」「問題発見解決力・想像力」「メタ認知」を育成する学習

探究思考の学び

新たな課題に対して、これまでの知識や経験を元に探究、他者と協力し、ICTを使いながら解決方法を発見する学習



新地町 ICT グランドデザイン

ICT活用発表会

町ではICT活用教育の効果を広く伝えるため、11月14日に新地町ICT活用発表会を開催しました。当日はICT活用教育のノウハウを学びたいと500名を超える教育関係者が全国から集い、各学校では、町が掲げる研究テーマ「ICTを活用して教育の質を高め、可能性とチャンス最大化する『真の学ぶ力』を育む授業」により、先進的な特色ある授業を展開しました。これは、学校・家庭・地域社会が一体となった教育成果の発表会です。

「学びの質」をより 高めることができるICT活用 (福田小学校)

福田小学校4年の外国語活動では、英語に慣れ親しみ、コミュニケーションを図ろうとする意欲を高めるために、AR(拡張現実)技術を利用した授業を公開しました。教室のマークに子どもたちがiPadをかざすと中学校に勤務している英語指導助手の映像が流れて発音を教えてくれます。そうして覚えた英語を使いながら、自分のお気に入りの場所まで友達を道案内することで相手を意識したコミュニケーションとなり、表現する力を高めることができました。



深い学びへとつながる 思考の可視化と共有 (新地小学校)

新地小学校1年の国語科では、事柄の順序を考えながら読む力や情報を整理して書く力を育成する授業を公開しました。子どもたちは、自動車の説明カードを作成し、「しごと」と「つくり」についてiPadを使用し、考えをまとめてきました。当日は、相手に伝わりやすい表現方法について積極的に話し合い、文章にまとめました。完成した自動車カードをお互いに読み合ったり、意見を出し合ったりすることで、情報の整理の仕方や伝え方について学びを深めることができました。



授業デザインに基づいた 思考場面の設定と学び合いの充実 (駒ヶ嶺小学校)

駒ヶ嶺小学校6年の道徳科では、「親切な人とはどんなことができる人ですか」をテーマに授業を公開しました。前日までiPadにまとめた自分の考えを交流するだけでなく、自転車旅人の西川さんにもテレビ会議システムを使って遠隔地から参加してもらうことで、様々な視点から「親切」について考えることができました。これまで世界中を旅し、様々な人々と出会い助けられた経験を持つ西川さんから多くのことを学び取っていました。



協働的な学びと創造的な 学びによる資質・能力の育成 (尚英中学校)

尚英中学校2年の保健体育科では、救命救急の視点から119番通報の際にどのような情報を伝えれば良いかを、様々な事故例から考えました。グループの考えについてICTを使ってまとめ、伝える内容を手順に従い整理することで、実際の通報場面を意識して学びを深めることができました。最後にはテレビ会議システムで相馬消防署新地分署とつなぎ、消防職員から随時アドバイスを受け、意識付けを図ることができました。



第30回 ふくしま駅伝

白河市総合運動公園—福島県庁前

新地の絆を
たすきでつないだ 95.0km

過去最高の総合 29 位！

第30回ふくしま駅伝が11月18日、白河市総合運動公園陸上競技場をスタート、福島県庁前をフィニッシュとする16区間95.0kmのコースで開催されました。

新地町チームの選手たちは沿道の声援に応え力走をみせました。

記録は、今年のタイムより2分39秒縮めた5時間40分04秒、総合29位（町の部12位）で過去最高の順位を記録しました。



第1区 白河市総合運動公園陸上競技場スタート

第1区 大須賀 愛依 選手



第4区 荒 和久 選手



第12区 平井 健一郎 選手



第5区 加藤 一航 選手



第8区 玉腰 航大 選手



第9区 菅野 凜 選手



第6区 幕田 直人 選手



第13区 黒沢 紳之丸 選手



第16区 八巻 大翔 選手



ご声援ありがとうございました！！

復興産業まつり

復興産業まつりが11月11日、役場周辺を会場に開催され、大勢の来場者で賑わいました。

原木しいたけや米などの特産品先着プレゼントや新米もち試食会、ニラキムチ汁の無料配布コーナーに長蛇の列ができました。

また、ステージイベントでは、JA女性部による踊り、新地小・尚英中によるよさこい演舞、鈴木明美民謡ショーなどが披露されたほか、アームレスリング大会も開催され、まつりを盛り上げていました。



活気に満ち溢れた一日



3

1 民謡ショー 2 農産物
物品評会 3 尚英中学校
よさこい演舞 4 アーム
レスリング大会



4



2



1

健康福祉まつり・図書館まつり・ 保育展も同時開催

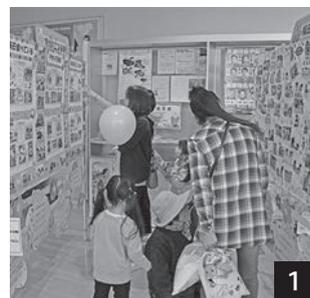
同時開催された「健康福祉まつり」では、健康優良者の表彰や食生活改善推進委員会による試食コーナー、「図書館まつり」では読書感想画コンクール表彰式、「保育展」では子どもたちの絵画の展示などが行われました。



4



2



1



3

1 保育展の様子 2 健康福祉
まつりの様子 3 図書館
まつりの様子 4 読書感想
画コンクール

図書館へ行こう

Let's go to Library

＝新着本・CD・DVDのご案内＝

12月の読み聞かせ会

日時 12/15(土) 11時～11時30分

図書館ボランティア「スイミー」のみなさんによる絵本の読み聞かせや工作などを行います。

◎一般書

『沈黙のパレード』

東野 圭吾



パレードで起きた殺人事件の容疑者はかつて少女殺害事件で無罪となった男。だが男は証拠不十分で釈放され、遺族達の前に現れる。超難問に草薙は、アメリカ帰りの湯川に助けを求め…。ガリレオ再始動！

『損する顔得する顔』

山口 真美



顔の「使い方」を知れば、人生も変わるかも。面接官は無意識に「顔」で採っている？ 銀行員はなぜ「銀行員顔」？ 「美白」はかえって好感度を下げる？ 心理学、顔・身体学の専門家が、「顔」の秘密を明らかにする。

『死神の選択』

嘉山 直晃

『ケアハウス物語』

野原 めぐみ

『宮部みゆき全一冊』

宮部 みゆき

『図説世界を変えた100の文書』

『こんにちは、民生委員です。』

『お母さん精神科医の育児クリニック』

『65歳から頭がよくなる言葉習慣』

『腸活×菌活レシピ100』

《展示コーナー》

『良い年を迎えるための開運術』(12/27まで)

手帳の使い方や掃除法、神社やおまもり、美文字の書き方など、新年に向けて運気を上げたい人におすすめの図書の展示・貸出を行います。

『冬休みおすすめ図書』(12/15～1/12)

中学生・高校生向けの図書や大人にも読んでほしい絵本など、冬休みにおすすめの図書の展示・貸出を行います。

図書館カレンダー(12月)

日	月	火	水	木	金	土
			5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1/1	2	3	4	5

■は休館日



図書館HP
QRコード

◎児童書

『メリークリスマス 世界の子どものクリスマス』



クリスマス。世界の多くの国では、それぞれお祝いの風習が伝わっています。世界18か国のクリスマスをイラストで紹介。クリスマスの物語、讃美歌、ショウガパンや文字のケーキのレシピ、わらの星の作り方なども掲載。

『It might be an apple』

ヨシタケ シンスケ



テーブルの上のりんご。でも、もしかしたら、これはりんごじゃないのかもしれない…。考える力があれば、世の中ははてしなく面白い。ヨシタケシンスケの大人気絵本『りんごかもしれない』の英語版。

『Still stuck』(『もうぬげない』の英語絵本)

ヨシタケ シンスケ

『ぜったいぜったいあけちゃダメッ!!』

アンディ リー

『ムカッやきもちやいた』

かさい まり

『ぎりぎりの本屋さん』

『かいけつゾロリ大図鑑キャラクター大全』

『まんがの描き方入門』

●CD

『重力と呼吸』

Mr.Children

『君想ふ～春夏秋冬～』

倉木 麻衣

『ウルトラマン主題歌大全集 1966-2016』

●DVD

『BFG ビッグ・フレンドリー・ジャイアント』

『おしりたんてい プッとかいけつ！』

おしりたんていとうじょう！

『トーマスとなかまたちのクリスマス』

☆年末年始休館日のお知らせ☆
12月28日(金)～1月4日(金)



消防団秋季演習・自主防災訓練

防災意識を高める

町消防団秋季演習が10月21日、駒ヶ嶺小学校で行われました。

火災が発生しやすくなる季節を前に、特別観閲、通常点検、機械器具点検、ポンプ操法、中継送水訓練などを行いました。また、第13行政区住民の自主防災訓練も実施され消防職員と女性消防隊の指導のもと、心肺蘇生法やAED講習が行われました。

参加した消防団員、住民らは真剣に訓練に取り組み、災害に備えました。



町民野球大会

エースジャパンが優勝！！

平成30年度新地町民野球大会が10月21日、新地町民野球場にて開催され、町内外から5チーム総勢60人が参加しました。

秋空の下で熱戦が繰りひろげられ、決勝戦はエースジャパンとポートスターズで行われ5対2でエースジャパンが優勝を果たしました。

選手の皆さんは家族が応援する中、今年1年の練習の成果を発揮し、参加チームとの交流を図りながら大会を楽しんでいました。



賀寿記念品贈呈式

長寿を祝う

百歳を迎えた松田アキノさんの賀寿記念品贈呈式が10月25日、特別養護老人ホーム新地ホームで行われました。

当日は、佐藤副町長、菊地議長、水戸町老人クラブ連合会長から記念品、敬老祝金、花束が贈られ松田さんの賀寿を祝いました。

長生きの秘訣は、よく笑うことだそうです。



埴浜防災緑地の除草作業

自分たちの手できれいに

らちはまだいこんの会が10月26日、埴浜防災緑地で福田小学校の児童と除草作業を行いました。

子どもたちは、自分たちが植樹したみかんの木の周りに生えた雑草を一本一本丁寧に取り除きました。





伊達開拓ふるさと従兄弟（い〜とこ）サミット

ふるさと姉妹都市・歴史友好都市で交流

伊達開拓ふるさと従兄弟（い〜とこ）まちづくりサミットが10月31日、北海道伊達市を会場に行われました。サミットは、歴史的な絆で結ばれている北海道伊達市、宮城県亶理町、山元町、柴田町、本町の5市町が交流を深めるため、2年に1度行われています。

郷土史家菅野正道氏による「伊達を開拓した先人のふるさと―戦国時代から江戸時代の歴史環境―」を演題にした基調講演のあと、「我がまちに残る歴史の記憶とその活用」をテーマにした各首長のパネルトークが行われ、歴史や文化財の紹介、その活用や課題、今後の取り組みについて話し合いました。



新地町文化祭

町の文化・芸能が集う

新地町文化協会主催の新地町文化祭が11月3・4日、町農村環境改善センターで開催されました。

作品展示では、絵画や書道など会員の作品のほか、町内の保育所児童や学校生徒の作品が展示されました。芸能発表では、会員14団体に尚英中生徒が加わり、歌謡、舞踊、よさこいなど、日頃の練習の成果を披露しました。



福田十二神楽

地域の伝統受け継ぐ

福田十二神楽は11月3日、福田地区の諏訪神社で行われました。

福田十二神楽は12個の演目で構成されており、除災招福・五穀豊穰・家内安全・無病息災・勸善懲悪を願い、神様へ奉納する踊りです。福島県では珍しい法印系神楽とよばれ、県重要無形文化財に指定されています。



文化・スポーツ激励金

選手の活躍に期待

町では、各種大会に出場する個人・団体に文化・スポーツ激励金を交付し、大会での健闘を祈りました。11月6日に行われたスポーツ激励金の交付を受けた団体・個人は次の通りです。

○アステルFC

【第11回J A全農杯チビリンピック】

【2018全日本少年サッカー大会 2次ラウンド】

○作田真哉さん（仙台高専）

【全国高等専門学校デザインコンペティション2018 in 北海道】

○高田神楽保存会

【「地域のたから」民俗芸能総合支援事業 ふるさとの祭り2018】



カーリングゲーム大会

楽しく健康に

新地町老人クラブ連合会主催カーリングゲーム大会が11月6日、町総合体育館で行われました。

49チーム、約245人が参加し、同じ地区でチームを構成した「団体の部」と「個人の部」で、カーリングゲームの点数を競い交流を深めました。

大会結果は次のとおりです。(敬称略)

団体の部		個人の部	
優勝	小川B	優勝	横山光英(福田東C)
準優勝	さくらA	準優勝	渡邊武憲(小川A)
3位	小川A	3位	菅野テル(今泉C)



平成30年秋の叙勲 瑞宝双光章受章



長年にわたり消防団活動に尽力

元消防団長の後藤一茂さん(富倉)が、平成30年秋の叙勲にて瑞宝双光章を受章されました。

47年の永きにわたる防火防災活動では、自ら率先して啓発にあたり、災害時には指導者として指揮を執るなど、消防活動へ尽力してきた職務功績が認められました。

田んぼの学校 収穫祭

秋の味覚味わう

駒ヶ嶺小学校の「田んぼの学校」収穫祭が11月22日、講師を務めた地域住民や保護者、相双農林事務所、相双教育事務所などのお世話になった方々を招いて開催されました。

児童は、5月の種まきから始まった「田んぼの学校」の活動成果についてICTを活用し発表しました。

また、地域住民の方と児童と一緒に作った餅をきなこ餅や雑煮などにして、参加された方々と秋の恵みを味わいました。





「児童館は、あそびの宝庫」

新地町児童館では、子どもが心身ともに健やかに育つことを目的に様々なあそびを提供しています。

10月6日開催の、第6回

「あそびのひろば」では、「独楽まわし」「お手玉あそび」「ペットボトルでつくる「ストッピートーク」」を行いました。いろいろなあそびの体験をしながら、気に入った遊びを見つけチャレンジしていました。「できない」から「できた！」という歓声があちこちで聞かれ子どもたちは、自信をつけていたようです。大人になった時、「こま回してあげるよ」と言えたら素敵ですね。



児童館のご利用案内

開館時間 月曜～土曜 10時～18時
 休館日 日曜日・祝祭日・年末年始
 午前 なかよしひろば（月曜～土曜）
 たんぽぽひろば（月2回）
 午後 児童クラブ
 ※土曜・長期休業期間は8時～18時
 ◎問い合わせ 児童館（電話：62-4432）

たんぽぽひろばの予定

月日	内容	場所
12月19日(水)	クリスマス会	児童館
1月16日(水)	お店屋さんごっこ	児童館

SHINCHI 新地高校 HIGH SCHOOL

第10回はまなす祭開催！！

○3年B組 鈴木 めぐみ

10月20日、21日の2日間に渡り、第10回はまなす祭が開催されました。

1日目は校内文化祭で、各クラスのステージ発表や芸術鑑賞、ベラルーシ訪問の発表などが行われました。クラス発表では、ダンスや劇などクラスの個性を發揮した出し物がありました。芸術鑑賞では、世界で活躍するダンスグループのGANMIをお招きし、ダンスの披露後、生徒たちにダンスの基礎を教えてくださいました。

2日目は、一般公開が行われ、生徒のご家族や多くの地域の方々にご来校いただきました。各クラスでの企画でお化け屋敷や縁日などを実施し、たくさんの方で賑わいました。

文化祭前からそれぞれのクラスが、放課後遅くまで残り協力して準備することができました。3年生にとっては、最後の文化祭で、思い出に残る行事となりました。



保育所から
こんにちは
駒ヶ嶺保育所

子どもの
遊びや関わり

子どもたちは、あそびや友達との関わりを通して、たくさん学びや成長があります。

あそびにも、一人であそぶ『一人あそび』と、自分以外の人と関わりをもってあそぶ『集団あそび』があります。

『一人あそび』は、「一人ぼっちであそんでいる」「友達とあそべないのかな？」などと思ってしまう方がいるかもしれませんが、集中してあそべる・想像力が増す・失敗しながら学ぶチャンスになる・自尊心が高まり自信がつくなど、たくさんメリットがあります。

『集団あそび』は、他の子どもと一緒になければ成り立たないあそびです。順番を守る、友達とルールを作ったり守ったりするなどの社会性が育ち、目標を立てながらじっくり取り組んであそべるようになります。

異年齢児との関わり

保育所では、日々の活動や行事を通して、同年齢の友達以外にも、異年齢の友達との関わりも多く持っています。大きい子が小さい子の手を引いてお散歩に出かけたり、絵本を読んであげている姿も見られます。「小さい子のお世話をしてあげよう」「一緒にあそんであげよう」と、優しい気持ちで育まれ、また、小さな子どもたちは年長さんに憧れの気持ちを抱いてあそびを真似たりします。このように、様々な関わりや活動を通して、日々成長している子ども達です！



母と子の健康

健康診査等	対象者	日時 (受付時間)
母子手帳交付	妊娠とわかったら、なるべく早く母子手帳の交付を受けましょう。	12月21日(金) 1月11日(金) 9:00~10:00
ベビーとママのリフレッシュ体操	生後2か月から1歳の誕生日を迎える月までのお子さんとその家族	12月18日(火) 9:45~10:00
3か月児健診	30年8月17日~10月20日生	1月16日(水) 12:30~12:45
離乳食相談会	30年5月~8月生	1月8日(火) 9:45~10:00

◎問い合わせ 保健センター (電話: 62-2096)
※乳幼児健診の際には、『母子手帳』『バスタオル』『問診票』を持参してください。当日体調が悪い場合や、都合の悪い方は、保健センターにご連絡ください。

12月

- 18日 育児サロン
- 13日 もちつき会
- 8日 保育発表会
- 駒ヶ嶺保育所 高校生交流会
- 19日 高校生活交流会
- 18日 育児サロン
- 14日 もちつき会
- 8日 保育発表会
- 新地保育所
- 20日 育児サロン
- 12日 もちつき会
- 8日 保育発表会
- 福田保育所

子どものつるやき
降所前、髪の毛を結んであげている時…
子ども
「朝ママに、もちにしてもらったよ！」
※おだんごの形の事ですね (笑)

暮らしの情報



平成31年度 嘱託職員・臨時職員 登録者募集

町では、町立保育所の嘱託職員及び臨時職員、児童クラブ臨時職員、児童館臨時職員の登録者を次のとおり募集します。

【保育所嘱託職員】

応募資格

・嘱託保育士

保育士の資格を有する方で新地町立保育所に通算5年以上の有資格者臨時職員として勤務していたもの賃金

169,500円/月

勤務場所 町内各保育所

募集人員 若干名

・嘱託調理員

調理師の資格を有する方で新地町立保育所に通算3年以上の有資格者臨時職員として勤務していたもの賃金

165,900円/月

勤務場所 町内各保育所

募集人員 若干名

【保育所臨時職員】

応募資格

・臨時保育士(常勤)

保育士の資格を有する方(平成31年3月末日までに資格取得見込みの方を含む)賃金

8,200円/日

・臨時保育士(指定日有)

保育士の資格を有する方(平成31年3月末日までに資格取得見込みの方を含む)賃金

7,200円/日

・保育補助員

資格は問いません。賃金

6,500円/日

・臨時調理員(常勤)

調理師の資格を有する方(平成31年3月末日までに資格取得見込みの方を含む)賃金

7,000円/日

・調理補助員

資格は問いません。賃金

7,000円/日

調理師資格有

調理師資格無

6,500円/日

勤務場所 町内各保育所

募集人員 若干名

【児童クラブ臨時職員】

応募資格

・指導員

保育士、幼稚園教諭または学校教員の資格を有する方(平成31年3月末日までに資格取得見込みの方を含む)賃金

940円/時間

・支援員

放課後児童支援員認定資格を有する方(平成31年3月末日までに資格取得見込みの方を含む)賃金

870円/時間

・補助員

資格は問いません。賃金

840円/時間

勤務日・勤務時間

月曜～土曜日のうち5日以内
平日 13時～18時

土曜日・学校休校日

8時～13時/13時～18時

勤務場所

町内各児童クラブ

募集人員 若干名

【児童館臨時職員】

応募資格

保育士、幼稚園教諭または学校教員の資格を有する方(平成31年3月末日までに資格取得見込みの方を含む)賃金

8,200円/日

勤務日・勤務時間

月曜～土曜日のうち5日間
(土曜日は隔週勤務)

9時30分～18時15分

勤務場所

児童館

募集人員 1名

その他 新地児童クラブ指導員を兼務します。

◆共通事項

登録期間

平成31年4月1日～
翌年3月末日

雇用期間

1年以内(嘱託のみ。ただし、この期間を更新することができません)

6カ月以内(嘱託以外の臨時職員。ただし、この期間を更新することができます)通勤手当 あり

登録・選考方法

書類審査により登録し、雇用の際に勤務日・場所等を相談します。

受付期限 12月18日(火)

申込手続

役場町民課で交付する申込用紙に必要事項を記入し、提出してください。

※郵便により申込用紙を請求する場合は、封筒の表に「○○登録申込用紙請求」と朱書きし、120円切手を貼った宛名明記の定形返信用封筒を必ず同封してください。

問 町民課

☎ 62-2116

新地町奨学生募集

町では、平成31年度奨学生（平成31年4月より貸付開始）を募集します。新地町に住所がある学生・生徒で、経済的な理由で修学が困難な方に、奨学資金を貸し付けしていただきますのでご利用ください。

奨学金の額（一人・月額）

①大学（短期大学を含む）以上の在学者

30,000円

②高等専門学校、修学年限2年以上の専修学校在学者

20,000円

③高等学校在学者

15,000円

貸付期間

奨学生が在学する学校の正規の修業期間（すでに在学中の場合は平成31年4月以降の修学期間）

奨学金の返済

卒業又は貸付期間満了後、貸付月数の3倍の期間内に総額（無利子）を月賦で返済

申込期限
12月17日(月)

平成31年3月8日(金)

申込方法

教育総務課（役場3階）に申込用紙があります。申し込みにあたっては、連帯保証人2名（印鑑証明書・納税証明書添付）が必要となります。

問 教育総務課

☎ 62-4477

介護職員

初任者研修講座

町では、介護事業所のスタッフ不足を解消し介護サービスの充実を図るために、介護職員の資格を取得できる介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級相当）講座を開催します。

募集対象者

①当町の介護サービス事業所等に勤務することを希望する方

②18歳～60歳までの方

募集定員 10名（先着順）

募集期限 12月28日(金)まで

日時

平成31年1月15日(火)より開始。詳細については、問い合わせ先までご連絡ください。

場所

特別養護老人ホームなどの里福田（福島県相馬郡新地町大字福田字清水175番地）

受講料

受講料及びテキスト代は無料。ただし、交通費、昼食代にかかる費用は、受講者の個人負担となります。

申込方法

①名前②住所③年齢④電話番号を電話でお伝えいただくか、FAXで健康福祉課へ提出してください。
※当日は動きやすい服装と上履きを持参ください。

問 健康福祉課

☎ 62-2931

FAX 62-4043

秋のバドミントン講習会参加者募集

町バドミントン協会では、技術向上と健康増進を図るため、初心者向け（小学生から一般）のバドミントン教室を開催します。

日時 12月11日、14日、18日、21日 計4回
19時～21時（2時間）

場所 尚英中学校体育館

参加費 一般300円、学生200円

※費用は1回毎当日支払い
（1回のみでも参加可能です）

準備物 ラケット（貸出可）、体育館シューズ

※バドミントンメンバーも随時募集しています。初心者コース・経験者コースがあり、小学生から一般まで参加できます。

◎申し込み・問い合わせ

町バドミントン協会 松谷

（電話：090-4882-7389）

日本一早い山開き

第40回鹿狼山元旦登山

平成31年1月1日(祝)

日の出予想時刻 6時50分頃

登山所要時間 約40分

登山開始5時30分頃（花火があがります）

※数量限定で記念品をプレゼントします。



相馬税務署からのお知らせ

1 平成31年1月からe-Tax（電子申告）の利用手続きがより便利になります。

○マイナンバー方式

用意するもの

①マイナンバーカード②ICカードリーダーライター

※すでにe-TaxのIDを取得している方もe-TaxのID・パスワードが不要になります。

○ID・パスワード方式

マイナンバーカードやICカードリーダーライターをお持ちでない方もe-Tax（電子申告）で申告できます。

用意するもの（ID・パスワード方式に対応したもの）

①ID（利用者識別番号）②パスワード（暗証番号）

※IDとパスワードは、税務署で職員と対面による本人確認を行った後に発行しますので、発行を希望される方は、運転免許証などの本人確認書類をお持ちの上、近くの税務署へ申請してください。

※国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」でのみ利用できます。

なお、従来通り作成コーナーで申告書を作成して紙に印刷し、税務署へ郵送等により提出することもできます。

◎国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp>

2 平成30年分確定申告書にはマイナンバーの記載が必要です。

税務署に所得税等の確定申告書を提出する都度、マイナンバーの記載と本人確認書類の提示または写しを添付していただく必要があります。

<本人確認の例>

(1) マイナンバーカード（番号確認と身元確認）

(2) 通知カード（番号確認）＋運転免許証、健康保険の被保険者証など（身元確認）

※1 申告会場にお越しになる際は、本人確認書類の持参をお願いします。

※2 確定申告書を郵送する場合は、本人確認書類の写しの添付をお願いします。

3 平成30年分の所得税等の確定申告書作成会場について

平成30年分の所得税（及び復興特別所得税）、消費税及び贈与税の確定申告期における申告書作成会場は、次のとおり開設する予定です。

▼申告書作成会場

『相馬市振興ビル』相馬市中村字塚ノ町 65-16

▼開設期間等

平成31年2月18日（月）～3月15日（金）※土・日を除く

9:00～16:00

※開設期間前および開設期間中、申告書作成相談は行いませんので、申告書作成会場にお越しください。

4 「確定申告のお知らせ」の持参について

昨年、各市町村や税務署の申告相談会場で確定申告書を提出された方につきましては、確定申告書等の用紙が送付されません。

今後は、確定申告書等の用紙に代えて、予定納税額等の申告に必要な情報が記載された「確定申告のお知らせ」が送付されますので、各市町村や税務署の申告相談会場に来場する際は、申告に必要な書類とともに「確定申告のお知らせ」も持参されますようお願いいたします。

◎問い合わせ 相馬税務署（0244-36-3111）

誕生おめでとう

(平成30年10月21日～平成30年11月20日届出)

(子ども) (親) (地区)

は や た 隼也太	猪狩拓也・貴子	岡
あ ん 杏	泉沢誠・かすみ	新地町
か ん な 紺七	吉田賢太郎・恵梨	小川
ゆ ず 柚音	浅原健司・佳世子	雁小屋
な な 菜名	佐藤亮・裕子	雁小屋
か え で 果楓	寺島政和・香織	富倉

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

ご冥福をお祈りします

(平成30年10月21日～平成30年11月20日届出)

(名前) (年齢) (地区)

幾世橋 史隆	62歳	明地
菊地 ヤヨ	84歳	中里(特養)
今野 誠	88歳	岡
目黒 和美	42歳	杉目
大堀 律郎	81歳	小川
小野 玉子	89歳	小川
佐藤 トヨ子	87歳	小川(特養)
門馬 義一	88歳	雁小屋
寺島 コト	94歳	大戸浜
小泉 ツヤ	85歳	城内
久高 美代子	71歳	今神
前林 小枝子	91歳	原相善

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

今月の納付

固定資産税 第4期
国民健康保険税 第6期
介護保険料 第5期
後期高齢者医療保険料 第5期
12月25日(火)までに納付、または引落口座残高の確認をお願いします。

◎問い合わせ
健康福祉課(電話:62-2931)
税務課(電話:62-2119)

人の動き

福島県現住人口
調査月報に基づく

人口 / 8,208人 (+11)
男 / 4,162人 (+8)
女 / 4,046人 (+3)
世帯数 / 2,853世帯 (+6)
11月1日現在()は前月比

平成31年

新地町成人式

町では、次のとおり成人式を開催します。

日時 平成31年1月13日(日)
13時30分～(受付:13時～)

場所 農村環境改善センター
内容 第一部 式典
第二部 記念行事

対象者 平成10年4月2日から平成11年4月1日に生まれた方で、町内在住または尚英中学校を卒業した方

※対象の方には、11月下旬に往復ハガキで案内状を発送していますので、当日の出席について、ご返信願います。また、転入された方や案内状が届かない方は、新地公民館までご連絡ください。

※介添えなどが必要な方は、事前にご連絡ください。

※ご家族の方の席も用意しています。

◎問い合わせ

新地公民館

(電話:62-2085)

(FAX:62-2172)



自衛官候補生募集案内

自衛隊福島地方協力本部では、次のとおり自衛官候補生を募集します。

募集項目	自衛官候補生
受付期限	12月13日(木)まで(締切日必着)
応募資格	日本国籍を有し、採用予定月の1日現在で18歳以上33歳未満(男女)
試験期日	12月17日(月)
受験会場	陸上自衛隊郡山駐屯地 (郡山市大槻町長工門林1)
入隊予定	平成31年3月下旬～4月上旬

※技能応募に必要な資格や受験案内の配布及び試験に関する内容は、以下の地域事務所にお問合せください。

◎問い合わせ 自衛隊福島地方協力本部
(電話:23-4712)

長年の功績を称え

町功労者を表彰

長年にわたり各分野で町の発展に活躍された方々を表彰する新地町功労者表彰式が11月2日、町農村環境改善センターで行われました。

式では、特別自治功労1名、自治功労1名、教育文化功労2名、防災功労1名、町長感謝状を1社の方を表彰しました。



表彰名	氏名	略歴
特別自治功労	加藤 憲郎 氏 (71歳 杉目)	平成14年9月26日から平成30年9月25日まで町長として4期16年の永きにわたり、卓越した業績をあげ、この間、相馬地方町村会長、福島県町村会長など数々の要職を歴任され、町政の振興と地方自治発展に寄与した。
自治功労	荒 和雄 氏 (69歳 中里)	平成18年10月から多年にわたり新地町代表監査委員を務められ、また、平成20年4月から相馬地区交通安全協会福田支部副支部長、平成24年4月から同支部長として活躍し、地方自治発展に寄与した。
教育文化功労	早川 清 氏 (70歳 小川)	平成元年4月4月から多年にわたり新地町スポーツ推進委員としてスポーツの指導・普及を図るとともに、新地卓球クラブ会長として卓球競技の普及に努め、地域スポーツの発展に寄与した。
教育文化功労	荒井 和義 氏 (67歳 作田)	平成4年4月から多年にわたり町内少年野球チームの指導・育成にあたり、平成20年4月から新地町少年野球連盟会長として少年野球競技の発展に寄与した。
防災功労	横山 智 氏 (53歳 明地)	昭和63年4月新地町消防団に入団以来30年間消防活動に精勤し、防災思想の啓蒙に努められるとともに、第3分団分団長として、団員の指導育成並びに消防団の発展に寄与した。
感謝状	株式会社リード 代表取締役 鍋谷 陽介	児童の健全な育成のため、小学校施設の整備に多額の寄附をされ、町の教育振興に貢献した。

